

OSHIMA

周防大島町 議会だより



東和小学校6年生 本会議場見学

小学校6年生が『政治と議会』を学ぶ

東和小学校編

ゲストティーチャー出前授業

小学校6年生の社会科では、「政治や議会の機能」を学習します。議会を代表して3名の議員が東和小学校を訪問し、議会のしくみや議員の仕事についての質問に答えた後、児童が考えた周防大島町をより良くする政策について議論を行いました。児童の周防大島愛をひしひしと感じました。

5月20日（月）

当番：柴本 新田 吉村



私たちが考えた重点政策

- ★海を綺麗にする!
- ★観光施設や店舗、イベントを増やす!
- ★子どもが楽しめる場所をつくる!

私たちの出前授業の感想

- ★町の役に立ちたいと思いました。
- ★みんなが納めた税金が、私たちの身近なところで使われていることがわかりました。
- ★教科書に書いていないことをたくさん学びました。
- ★話を聞いて、議員になりたいと少し思いました。
- ★議員の仕事は、意外と楽しいのかなと思いました。

私が周防大島町議会議員になったら

- ☆第二の大島大橋をつくる
- ☆年に5, 6回海岸清掃をする

浅原 賢隆

- ☆海を綺麗にする
- ☆使われていない土地を再利用する

石井 紗綾

- ☆油宇から岩国への第二大島大橋をつくる
- ☆海を綺麗にする

市川 結海

- ☆海上アスレチック施設をつくる
- ☆観光客が増えるようホテルを増やす

今本 琥太郎

- ☆海でのイベントや活動を増やす
- ☆有名になりそうなスポットをつくる

内本 蓬

- ☆動物病院をつくる
- ☆バイク屋をつくる

岡 暁 遥希

- ☆水上アスレチック施設をつくる
- ☆映画館や飲食店をつくる

木村 太一

- ☆かき氷専門店をつくる
- ☆お仕事体験ができる施設をつくる

小磯 史芽

- ☆移動しづらいところを減らす
- ☆店が少ないところにコンビニをつくる

田原 結人

- ☆フォトグラファーを増やす
- ☆イルミネーションロードをつくる

手島 夏実

- ☆お年寄りが休めるようにベンチを置く
- ☆なぎさ水族館を充実させてアピールする

中道 鳳士

6/19 本会議の見学にも行きました

- ☆海を綺麗にする活動をする
- ☆観光客が増えるような場所をつくる

新山 志緒里

- ☆スーパーをつくる
- ☆観光客を呼べるようにお祭りを増やす

藤野 夏音

- ☆いろいろ高すぎるので値下げする
- ☆公園を増やす

藤野 慶次

- ☆星を観察できるところをつくる
- ☆海の中に遊具をつくる

宮本 円

- ☆日本のゴミを減らす
- ☆空家などを減らす

山崎 陽翔

- ☆お祭りなどのイベントを増やす
- ☆ホテルなどの宿泊施設をつくる

山本 結菜

- ☆ホテルをもっとつくる
- ☆バンジージャンプができる施設をつくる

芳岡 愛輝



東和小内閣を組織し、学校がよりよくなるための政治活動を行っています。

小学校6年生が『政治と議会』を学ぶ

久賀小学校編

6月6日（木）は、久賀小学校を訪問し、出前授業を行いました。

「議会のしくみを知り、人に教える」をめあてに、児童からの質問に答えた後、具体的な政策提言を受けました。

また、当日は保護者や地域の方も参観に来られ、議会活動の一端をご理解いただくとともに、貴重なご意見もいただきました。



久賀小学校6年生が考えた周防大島町の問題点

6月6日（木）

- 子どもが少ない ←
- 人口が減る ←
- 町の収入が減る ←
- 税金の使い道が減る ←
- 豊かな生活がでなくなる

当番：栄本 岡崎
新田 吉村



行政を身近に体験できる機会を設けていただきありがとうございました。

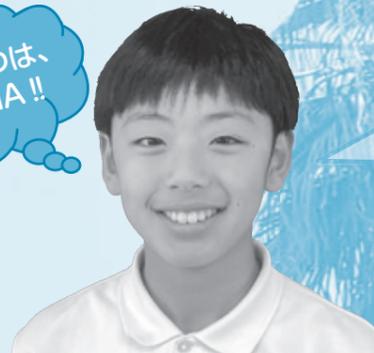
中学校に向けて社会課題を考え始める学年に対して、質問形式で授業を進めていただいたことで、児童全員の参加意欲が高まり驚きました。



学校運営協議会 よしむら たかとし 吉村 学俊さん

周防大島町を行ってみたいくなる町にする 私たちの提案

あいさつは、ALOHA!!



今よりももっとハワイの気分が味わえるよう町中**ハワイ化**する。

新田 来都

新鮮な地魚が意外と手に入らないらしい



おいしいものを食べることができる、生活に必要なものがそろっている

お店の種類を増やす。

川村 啓太

町内には遊ぶ施設が少ない



映画館やキャンプ場、ホテル、プロ野球の練習場など、みんなで**楽しめる施設**をつくる。

藤谷 一郁

自然災害に強い町にして、**日本一安全な町**にする。

平島 一橙

久賀は海抜が低いので心配



楽しく通える学校 居心地の良い学級 わかりやすい授業



多くの遊具を設置して、教え方が上手な先生を集め、やってみたい行事がたくさんある

魅力ある学校をつくる。

栗原 颯太



藤本浄孝町長
行政報告↓

令和6年第2回 周防大島町議会定例会

令和6年6月7日～21日(15日間)



小田貞利議長
諸般の報告↓

一般会計補正予算 **1億6,973万5,000円**を全会一致で可決し、
一般会計総額は、
161億973万5,000円となりました。

主な議案とその結果 賛成：○ 反対：●	結果	議員名												
		山 中 正 樹	柴 本 忠 嗣	白 鳥 法 子	竹 田 茂 伸	山 根 耕 治	岡 崎 裕 一	田 中 豊 文	新 田 健 介	吉 村 忍	尾 元 武	荒 川 政 義	久 保 雅 己	小 田 貞 利
補正予算													※賛否同数の場合は、議長が決することになります。	
一般会計補正予算(第1号) 1億6,973万5,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
請負契約の締結														
防災行政無線(同報系)第2期再整備工事	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○
東和小学校バリアフリー改修工事(建築)	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○
B&G海洋センタープール改修工事(建築)	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	
B&G海洋センタープール改修工事(機械設備)	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	

※他の6議案は全会一致で可決しました。

老朽化した防災行政無線システム 5か年計画で再整備中

防災行政無線(同報系)第2期再整備工事



令和5年度から着手し、2期目となる今年度は、多重無線設備2か所と再送信子局1か所増設、屋外拡声子局54か所を更新し、大崎地区に2か所新設します。

- 契約金額 5億1,150万円(随意契約)
- 落札業者 パナソニックコネクスト株式会社

「インクルーシブ教育」の実現に向けて 東和小学校 完全バリアフリー化

東和小学校バリアフリー改修工事(建築)



玄関前にスロープを設置し、改修する教室に車椅子で直接入れるようになり、さらにエレベーターの設置で、校舎内の移動が容易になります。

- 契約金額 7,568万円(指名競争入札)
- 落札業者 平川建設株式会社

議案 PICK UP

一般会計補正予算

定額減税 補足給付金事業 (物価高騰対策給付金)

国の決定で令和6年分の所得税及び個人住民税において、定額減税が実施されることになりました。今定例会では、町が事務を行う住民税減税に関する予算の増額について審議しました。

補正予算額：1億168万4,000円

対象となる方：令和6年分の合計所得金額が1,805万円以下の個人住民税所得割の納税義務者(対象とならない場合もあります)

本人、配偶者を含む扶養親族1人につき、**住民税1万円が減税**されます。

減税しきれない場合は、別途給付金(調整給付)が支給されます。

(町より確認書が届きますので、ご確認ください。)



住民税が減税になるってことは、町の税収が減ってしまうの？

減税分は、来年度に国の交付金により補われますが、事務手続きの費用は町の負担になります。



より詳しい情報は、周防大島町ホームページをご覧ください →



重点支援 給付金事業 (非課税世帯等対象拡大分)

令和6年度に、新たに住民税非課税となる世帯又は住民税均等割のみ課税となる世帯に給付されます。

補正予算額：5,940万3,000円

1世帯あたり10万円。また、18歳以下の児童を扶養している世帯に対し、**対象児童1人あたり5万円**が加算されます。

給付の対象となる方は、町からご案内があります。



定額減税や給付金などについて、国税庁や税務署、役場が電話やメール、訪問などをすることはありません。

また、銀行やコンビニエンスストアなどのATMに誘導し、操作をお願いすることも絶対にありません。

被害にあわないため、怪しい電話がかかってきたら、家族や知人、役場、警察に相談しましょう。



これが詐欺メールだ！こんなメールにご用心。(議員宛に実際に届いたメールです)

B&G海洋センタープール 来春リニューアルオープン

開館期間が、これまでの約3か月間から、5月から10月までの約6か月間(予定)になります。

プール槽からの漏水や配管等の不具合により、大規模改修が必要となったため、B&G財団からの助成金(1億円)を活用し、温水化による機能強化を含めた改修工事を実施します。



契約の相手方及び契約金額	
建築	平川建設(株) 1億1,858万円
機械設備	(株)三光電気工業所 1億142万円

B & G 海洋センターって何? 青少年の健全育成 地域活性化と地方創生

B & G (ブルーシー・アンド・グリーンランド) 財団が、ボートレースの収益金を原資として、地方自治体の要請に基づき建設し、地元自治体に無償で譲渡。各施設は、海洋性レクリエーションを軸とした青少年健全育成活動や地域住民の方々の健康づくりなどで利用されています。

本町では、西屋代に体育館、三蒲にプール、横見に艇庫(ボートハウス)が建設されています。



活動の回数を増やし、水泳の競技人口の増加や部活動の地域移行等にも寄与したいと思います。

東和スイミングクラブの皆さんの声

年間のほとんどを柳井市のプールで活動させてもらっているのは、少し肩身が狭い思いでした。

今のプールは夏でも水温が低いため、低体温症になるのが心配で利用を避けていました。温水化されると安心して利用できます。



送迎距離が短くなり、家計の負担が軽減され、助かります。

今年の12月から、 今までのような健康保険証の新規発行がなくなって、 マイナンバーカードが保険証になるって?

今定例会で、世を賑わしている“マイナ保険証”に関わる議案が2つありました。

- ・議案第2号：国民健康保険事業特別会計補正予算
 - ・議案第7号：山口県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- 紙の保険証がマイナ保険証に変わること、具体的にどんな影響があるのでしょうか?

○受付窓口の手続きが変わる

紙の保険証は、受付の方が保険証番号をシステムに手入力して本人確認をしていましたが、マイナ保険証は、読み取り機械によって、自動でチェックすることができます。このとき、本人確認のためには顔認証か暗証番号の入力が必要です。

同じ読み取り機械で、各種医療費受給者証も確認することができます。紙の保険証は月初めに1回見ればよいですが、マイナ保険証は受診のたびに必要です。



○過去の診療情報が共有される

マイナ保険証から、これまでの診療データや、どんな薬を使っていたかという情報を確認・共有することができます。自分自身も確認できるほか、初めて受診する病院や調剤薬局でも確認できるので、データに基づいたより適切な診断や処方を受けられることが期待できます。



○保険証の交付がいらなくなる

毎年の更新は不要になり、就職や転職、引っ越しなどで保険の種類が変わる場合でも、手続きさえすれば保険証を作り直さずに、持っているマイナ保険証を使い続けることができます。



↑マイナ保険証のよくある質問↑
厚生労働省ウェブサイト

補正予算案の審議でのQ & A

- Q：マイナカードの取得、保険証としての利用は個人の自由に任されています。町としては、推進する?個人に任せる?
- A：国が推進しているし、町としては推進していきたい。
- Q：町としても住民にマイナ保険証を使うよう呼び掛けるのですか?
- A：今のところ、広報やHPでは最低限呼び掛けようと思います。今後、町立病院や郡医師会などとも協議するか検討します。



マイナ保険証を使わない人には、当面は紙の「保険資格確認証」が配られると聞いたよ。それって紙の保険証があるのと変わらないんじゃないの?

5月末で、マイナ保険証の利用率は全国で7.7%だって。町内でどのくらいの人がマイナ保険証を登録しているかは、町ではわからないそうです。紙の保険証の有効期限が切れないと、実際どのくらい普及しているかはわからないってことだね。



みなさんは、マイナ保険証、もう使っていますか?

一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や要望、事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。ここでは、紙面の都合上、1人1問の要旨を掲載しています。

一般質問

質問事項の詳細は、予告動画の概況欄をご覧ください→



吉村 忍議員 (P10下段) 新田健介議員 (P11上段) 山根耕治議員 (P11中段) 竹田茂伸議員 (P11下段) 岡崎裕一議員 (P12上段)



田中豊文議員 (P12中段) 白鳥法子議員 (P12下段) 山中正樹議員 (P13上段) 久保雅己議員 (P13中段) 尾元 武議員 (P13下段)

P10 一般質問 吉村 忍議員

よしむら しのぶ 吉村 忍議員



投票所の再編等の時期は、国政選挙を目的に検討したい。との答弁がありました。

質問：誰もが投票しやすい環境整備を！

移動投票所の設置や投票所への移動支援を！

本町に適した方法を調査研究します。

選挙管理委員会
事務局長

問 近年、各級選挙における投票率の低下が全国的に続いています。その原因の一つとして、自力での移動が困難で、投票所に行くことができない方がおられることも事実です。移動投票所の設置や投票所までの移動支援を実施し、誰もが投票しやすい環境を整備すべきと考えますが、見解を伺います。

答 投票率の低下だけでなく、人口減少による投票管理者等の不足などの課題とともに、投票所の統廃合や移動支援などの施策を展開しなければならないと感じています。車輛を活用した移動投票所や、巡回型の送迎車両による移動支援については、協議検討を重ね、本町に適した方法を提案・実現できるよう努めます。

その他の質問：次期町長選挙に向けて、藤本町長の意向は？

にっ た けんすけ 新田健介議員



自分が将来帰って来たい町にするにはどうすればいいのか、こどもたちと一緒に議場で考えたい。

質問：こども議会で主権者教育を

開催の可能性は？

関係機関の意見を聞きながら…

町長

問 選挙権年齢や成年年齢が引き下げられたことにより、主権者として求められる力を育成する教育が重要になっております。こども議会を通して自分の意見を発信し、地域社会に貢献する機会を設けることにより、主権者としての政治との関わり方や個人個人の成長につながるのではないかと思います。こども議会開催の可能性について見解を伺います。

答 こども議会は児童生徒にとって、周防大島町の将来について深く考える良い機会になり得ると考えています。開催に向けては、クリアすべき課題も多岐に渡りますので、関係機関や学校現場の意見を聞きながら協議を進めて行きたいと考えています。

やまね こうじ 山根耕治議員



山口県でも村岡知事が「新たな時代の人づくり推進室」を設置し、こどもの能力と可能性を最大限に伸ばせる取組みを進めています。こういった取組みと連動した施策の実施を期待します。

質問：こどもの学び方の多様性に向けた施策について

こどもの学びの多様性への施策は？

児童生徒の社会的自立を考えていきたい 教育長

問 「あろは教室」の通学費用の補助と図書などの備品の整備の充実が必要では？また、本町でのこどもの学び方の多様性についてこれからの施策を伺います。

答 「あろは教室」では登校が困難な児童生徒と保護者を支援しています。現在は保護者負担となっている通学の費用は、他との兼ね合いを考慮しながら検討していきます。図書については、町立図書館の巡回図書を利用し、司書の選書した図書の貸出ができるようにします。今後いくつかの取組みを通して、児童生徒の社会的自立を考え、能力を高めてゆく施策を実施します。

P11 一般質問 竹田茂伸議員 山根耕治議員 新田健介議員

ただ しげのぶ 竹田茂伸議員



100年先まで安心して生活できる町民全体の医療がどうすればできるのか、病院再編計画と並行し、議論を！

質問：病院再編計画の進捗状況（最終版）

民間医師との連携、現在の取組みは？

医師会に加盟し、活動しています。 病院事業管理者

問 山口県の医療確保計画(令和2年3月)の基本方針として柳井医療圏では医師数の維持とありますが、町内における医療需要の縮小を考慮すると民間医師との連携が急務と考えます。現在、実施している、検討している取組み内容は？

答 持続可能な医療提供体制を確保するためには、町内の開業医との連携は必要ですので、病院事業局の医師も大島郡医師会に加盟し、医師会の活動に参加しています。また、休日在宅当番医を町内の開業医と共に担っています。今後も、大島郡医師会との連携を密にしていきたい。

その他の質問：クリーンますの清掃

おかざき ゆういち
岡崎 裕一 議員



住民の皆さんとの議論の場は、お互いの信頼関係を築くためにも重要です。

質問：住民と議論の場を

検討課題について住民ともっと議論の場を！

町長

要請をいただければ、意見交換会を行います。

問 20年前の4町合併の際、合併協定書には「新町の事務所は久賀町に置くのがふさわしいが、当分の間、現大島町役場に置く」という一文がありました。

その後これまで議論されていない現状に、私を含め旧久賀地区の住民は、納得していません。まだまだ議論が必要だと感じています。今後、町として積極的に議論の場を設ける考えはありますか。

その他の質問：新たな特産品の創出を

答 本町では、「ワンテーマディスカッション」を議論の場とし、町長が町民の生の声を聴く機会として捉えています。

引き続き広報等で周知を行い、町全体の課題や各地区における課題など、町民の皆さんの声をしっかりと聴き、今後の町づくりに活かせるよう取り組んでまいります。

やまなか まさき
山中 正樹 議員



電話リレーサービス利用者への補助を！

質問：難聴者の支援は？

難聴者とのコミュニケーション手法の工夫を！

町長

サービスの理解と周知に努めたい。

問 耳が聞こえにくい方との対話について、社会全体で対応できる環境づくりが重要と考えますが、次の2点について、本町の取組みを伺います。

1. 役場窓口での「軟骨伝導イヤホン」の導入
2. 電話リレーサービスの周知

電話リレーサービスとは…聴覚や発話に困難のある人と、きこえる人との会話を通訳オペレーターが手話・文字と音声を通訳することで、電話で双方向につなぐサービスです。

答 1. 県内で導入している自治体もあるので、利用状況等を参考にしながら、導入について検討したい。
2. 現在、ケアプラザ内にポスターの掲示やリーフレットの設置をしていますが、障がい者に対してだけではなく、電話の受け手となる病院、職場及び施設等に対し、町のホームページや広報等でサービスの理解と周知に努めたい。

たなか とよふみ
田中 豊文 議員



どうしてもそこに販賣の場を作ってくれというのではなく、そこが難しいなら代替地へ作ることも可能ではないか。仮にそれがすぐに実現できないのであれば、整備するのかもしれないのか、それがいつになるのかなど、計画時に約束していた住民に対して早急に説明の場を！

質問：久賀棕野下水処理場周辺整備のその後は？

2年間の検討結果は？ 利活用方法の検討を進めていく考えです。

町長

問 久賀棕野下水処理場建設計画時に周辺住民に説明のあった周辺環境整備について、令和4年第1回定例会において質問した際、「下水処理場と一体となった販賣の場づくりについて検討する」と答弁がありました。2年経ちますが、その後の検討結果及び今後の取組みについて伺います。

答 現地の状況ですが、下水処理場前は山口県の公衆用道路となっており、現状は、残土の置き場として一部借りています。

駐車場や公衆トイレ等については、下水道施設の整備後に周辺をどう一体利用していくのか重要な課題と認識しており、整備完了時期の目途がいたら、利活用方法の検討を進めていく考えです。

その他の質問：町営住宅の老朽化対策訴訟の現状と認識

くぼ まさみ
久保 雅己 議員



備えあれば憂いなし！町民の安全確保のため、具体的に、積極的に対策を考えていただきたい！

質問：防災対策

避難所の見直しを

町長

地域防災計画の改定にあわせ行います。

問 平成16年以降、本町は大災害に見舞われていませんが、先の大島大橋の事故で離島であることを思い知らされ、その教訓が生かされているのか、南海トラフ巨大地震を想定した対策がされているのか懸念されます。

3月に質問した、「避難所の見直し」「自主防災組織の進捗状況」「ライフラインの見直し」について伺います。

答 避難所は、地域防災計画の改定にあわせ、見直しを行います。

自主防災組織は、組織の統合があったため、1組織の減となりましたが、継続的に啓発活動を行います。

ライフラインについては、「周防大島町国土強靱化地域計画」を策定し、「住宅・環境」を施策分野とし、施設の長寿命化・耐震化の推進などを定めています。

しらとり のりこ
白鳥 法子 議員



運営費の増加に見合うより一層の活用を！

その他の質問：移住・二地域居住と地域の関係づくり

質問：B&G海洋センタープールの温水化に伴う利用促進策は？

温水化をどう町政に活かす？

教育長

こどもたちの健全育成と一般利用者の健康づくりを促進します。

問 温水化に伴い利用期間が伸び、活用頻度も上がるということですが、温水プールの運営には、加温のための燃料、ボイラーの維持管理が新たに必要になります。

温水化したプールをどのように町政運営全体に活かしていこうとお考えなのか、また、どのようにより一層の活用をはかるのか、お考えを伺います。

答 利用期間延長を活かして学校のカリキュラムに幅を持たせ、複数の学校が合同で水泳学習を行うなど指導の充実を図ります。

また、教育委員会主催の水泳教室等に健康づくりに関する内容を加えるなど、地域住民も参加できるよう取組みの改善を図ります。

さらに、現在柳井市のプールを利用している方々に利用していただくことで、これまで以上に交流の機会を増やしていきたい。

おもと たけし
尾元 武 議員



一日も早く大島全土に便利増進を目指すデマンド交通事業が浸透し、喜びの声が聞こえることを希求します。

質問：地域交通 乗合タクシーのデマンド化

乗合タクシーのデマンド化の進捗状況は？

町長

10月から実証実験を開始します。

問 本年度奥畑線乗合タクシーのデマンド化と路線変更に向けた実証実験が行われると聞いています。

地域にとって望ましい取組みとなるよう願うところでありますが、進捗状況を伺います。

実証実験の事業費は、国土交通省補助事業「共創・MaaS実証プロジェクト」により、2/3が国庫補助されます。

その他の質問：実効性のある自主防災組織へ

答 実証実験は10月から1年間の予定で、8月から地元説明会を開催し、乗降位置や運賃等を決定していきたいと考えています。

再編後は、停車ポイントを増やし、朝の1便目は通院を念頭に基本ダイヤとし、それ以外の時間帯は運行時間内であれば需要に応じ随時運行することで、利便性を向上したい。

議員

活動報告

議会議員は、定例会や臨時議会のほか、各種研修・町内の行事等に参加しています。

監査委員は、町の財務に関する事務や事業の管理などについて、監査・検査等を実施しています。

議員及び監査委員の4月～6月の活動を報告します。

4月

- 1日 辞令交付式
- 7日 大島護国神社例大祭
大島ライオンズクラブ結成60周年記念大会
- 16日～17日 議会議員視察研修
東海第二発電所（茨城県東海村）
常磐興産株式会社 講演受講（福島県いわき市）
原子力災害考証館（福島県いわき市）
- 26日 大島・三浦・沖浦地区合同戦没者慰霊法要
- 30日 例月現金出納検査（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）

ピンチをチャンスに！
心に響いた関根社長の講演

視察報告 茨城県の東海第二発電所では、使用済燃料乾式貯蔵建屋でドライキャスクを見学し、実際に触れて来ました。その後福島県に移動し、常磐興産・関根社長の「炭鉱から観光へ」「人材育成」「東日本大震災、コロナ禍を乗り越えて」の講演を拝聴しました。



6月

- 6日 久賀小学校出前授業
- 7日 議会運営委員会
第2回定例会（初日）
全員協議会
議会広報編集特別委員会(78号 第2回)
- 8日 戦艦陸奥殉難将兵慰霊祭
- 11日 行政・病院事業改革特別委員会
岩国基地関連対策特別委員会
地域活性化・害獣・防災対策特別委員会
- 19日 第2回定例会（第2日）
- 21日 第2回定例会（最終日）
町公式LINE「スマホ役場」説明会
- 24日 議会広報編集特別委員会(78号 第3回)
- 25日 例月現金出納検査 決算審査（水道事業・下水道事業）
周防大島高校を支援する会定例会
- 26日 久賀シニアクラブ連合会ふれあいの集い
- 27日 例月現金出納検査 決算審査（会計課）
決算審査（議事・監査課）
例月現金出納検査 決算審査（病院事業）
- 28日 議会広報編集特別委員会(78号 第4回)

アイコンの説明（今号で使用していないアイコンもあります）



5月

- 14日 柳井地区広域市町議会議長会定期総会（柳井市）
- 15日～16日 議会広報特別委員会視察研修
研修「読まれる・伝わる議会だよりへ」（埼玉県鴻巣市 会議録センター）
小川町議会 議会広報発行特別委員会 視察（埼玉県小川町）
- 17日 山口県東部高速交通体系整備促進協議会定期総会（柳井市）
- 20日 東和小学校出前授業
- 21日 全国町村議会正副議長研修会（東京都）
- 23日 周防大島町商工会総代会
- 27日 大島郡体育協会役員総会
- 29日 例月現金出納検査（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）
単位老人クラブ会長・女性委員長役員総会
- 31日 議会運営委員会
議会広報編集特別委員会（78号 第1回）

紙面リメイクのヒントを
学んだ研修



小川町議会高橋議長の議会改革への熱意を聞き、思いを新たに！

視察報告 全国町村議会だよりコンクールで何度も入賞実績のある「おがわぎかい」の発行特別委員会の皆様に、議会だよりへの熱い思いや議会改革に対する考え方、編集上のテクニック、町民の声をいただくコツなどをご教授いただきました。また、子育て支援課の職員の皆様には小川町の手厚い子育て支援の内容をご教授いただきました。



地域活性化・害獣・防災対策特別委員会では、「自治会を応援し、それぞれの個性を生かしたまちづくり」をテーマに、地域住民がやりがいや生きがいを感じながら地域活動に取り組み、住み続けられるまちづくりを行うため、共助の力を育み、住民同士が助け合える持続可能な地域社会を実現するため、行政の横断的かつ多様な支援策により、官民協働での新しい地域づくりを支援するための施策を議論しています。

青文字 … 全議員出席公務
青文字 … 各委員会所属議員出席公務

【お詫びと訂正】
2024.4 第77号13ページにおいて誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
久保雅己議員への答弁中の指定避難所の数
（誤）11か所 （正）141か所



地域で活躍する方を紹介 シリーズ④



船越城山会

船越地区のシニアクラブとして、1967年に、「健康・友愛・奉仕」を目的に設立されました。年間を通して以下の活動を行われています。

- ① 心とからだの健康づくり活動
食事会の開催や誘い合いウォーキングの実施
- ② 相互に支え合う友愛活動
ひとりにしないための声掛け
- ③ 地域社会に貢献する奉仕活動
共同墓地及び周辺道路の草刈り・清掃
- ④ 学習活動
交通安全や防犯、健康管理等、講習会の実施



西本 信男 会長

食事会では、皆で歌ったり踊ったりして、楽しく健康維持と介護予防等に取組んでいます。

芸達者な会員がたくさん在籍しているのも本会の特徴です。

趣旨にご賛同いただける方であれば、居住地に関係なくご入会いただけます。



船越城山会の皆さんの活動により、見通しの良い交差点が保たれています。

取材日記

小学生の政策提言に感銘!

今号の特集は、東和小学校と久賀小学校から依頼を受け、両校にゲストティーチャーとして出前授業を行った際の報告です。

児童から、議会のしくみや議員の仕事等についての質問に答えた後、周防大島町の課題と、それを解決するための政策提言を受けました。

ハイレベルな提案に、参加議員一同感銘を受けました。皆さんすでに一人の政治家。この児童たちの中から将来の周防大島町議会議員が…。

充実の日々

3月15日の草刈り・清掃活動と6月12日の学習活動の際に、船越城山会の皆さんの活動の様子を取材させていただきました。

皆さん生き生きと楽しそうに、奉仕の精神で作業されているのが印象的でした。

会長の西本さんは90歳。病院にも薬にもお世話になることもなく健康で、農作業や地域の方のお世話等に充実した忙しい日々を過ごされているそうです。 吉村 忍



発行／周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松126-2
TEL：0820-74-1003（議会事務局）

編集／議会広報編集特別委員会
印刷／（有）日良居タイムス
表紙デザイン／新村則人
表紙写真／吉村 忍



周防大島町議会
ホームページ